

全国安全週間を迎えるにあたり

全国安全週間が本年で第 97 回を迎えます。

『危険に気付くあなたの目 そして摘み取る危険の芽 みんなで築く職場の安全』

をスローガンとし、6 月 1 日から 30 日までを準備期間、7 月 1 日から 7 日までを本週間とし実施されます。

昨年度（令和 5 年）の労働災害の発生状況においては、死亡災害こそ減少傾向にありますが、休業 4 日以上之死傷災害は増加しております。特に墜落・転落などによる災害が依然として後を絶たない状況にあります。

また、残念なことに当社においては先月 5 月に 1 件の労働災害を発生させてしまいました。単管足場上からの落下（1.2m 程度）で、幸いにも不休災害の見込みではありますが、被災者の方は現在も加療中です。1 日も早い回復をお祈り申し上げます。

毎年ゼロ災害を目標とし安全管理の取り組みを行ってきましたが、作業のマンネリ化やヒューマンエラーによる災害をゼロにすることはとても困難なことと考えます。日々の KY 活動の充実と、施工手順の見直し・周知を必ず実施し、類似の労働災害がくりかえし起きないように、現場に携わる当社の職員及び協力業者及び顧客の全員で協調し事故・災害の防止対策に取り組んでください。

これからの時期は気温・湿度の上昇から、現場を含め会社構内作業時での熱中症に十分な注意が必要となります。ここ 3 ヶ月予報では今年も昨年同様に猛暑となる予報が出ております。こまめな塩分水分補給を行い自己の体調管理を行ってください。

又、全国熱中症クールワークキャンペーンが 5 月から 9 月の間実施され、7 月は重点取組期間となっています。熱中症対策をよろしくお願いします。

今後一人の被災者も出さないという基本理念の下、各人が安全意識を高め災害の無い安全職場をみんなで作っていきましょう。

当社年間安全標語

『危険作業 するな・させるな・見逃すな 予知と確認徹底し声かけ合って安全作業』

2024 年 6 月 1 日

株式会社 国 土
代表取締役社長 田邊 和洋

危険に気付くあなたの目 そして摘み取る危険の芽 みんなで築く職場の安全

全国安全週間は、昭和 3 年に初めて実施されて以来、「人命尊重」という基本理念の下、「産業界での自主的な労働災害防止活動を推進し、広く一般の安全意識の高揚と安全活動の定着を図ること」を目的に、一度も中断することなく続けられ、今年で 97 回目を迎える。

この間、事業場では、労使が協調して労働災害防止対策が展開されてきた。この努力により労働災害は長期的には減少しているところであるが、令和 5 年の労働災害については、死亡災害は集計開始以降最少となった前年を下回る見込みであるものの、休業 4 日以上の死傷災害は前年同期よりも増加しており、過去 20 年で最多となった令和 4 年を上回る見込みで、平成 21 年以降、死傷者数が増加に転じてから続く増加傾向に歯止めがかからない状況となっている。

特に、転倒や腰痛といった労働者の作業行動に起因する死傷災害が増加し続けており、死亡災害については墜落・転落などによる災害が依然として後を絶たない状況にある。

また、労働災害を少しでも減らし、労働者一人一人が安全に働くことができる職場環境を築くためには、令和 5 年 3 月に策定された第 14 次労働災害防止計画に基づく施策を着実に推進することが必要であり、計画年次 2 年目となる令和 6 年度においても、引き続き労使一丸となった取組が求められる。以上を踏まえ、更なる労働災害の減少を図る観点から、令和 6 年度の全国安全週間は、上記のスローガンの下で取り組む。

全国安全週間スケジュール	
6 月 1 日～30 日	準備期間
7 月 1 日～7 日	本週間

『準備期間』の実施事項

① 社長メッセージの通達
6 月 1 日付で実施(田邊社長作成→6 月 3 日の朝礼で発表)
② 役員を含めた安全パトロールの充実・活性化
1) 実施日：6 月中(班毎で日程調整)
2) 班編成：協議の上県内現場にて実施(役員を含め 2 名 1 チーム程度)
③ 胸章の標示
全社員で安全週間のスローガンの入ったワッペンを身に付ける。
④ 垂れ幕の標示
本社・東港営業所で安全週間スローガンの入った垂れ幕を掲示する。
⑤ 安全ポスターの掲示
本社・東港・機材センター各社内に安全喚起のポスターを掲示する。
⑥ 安全衛生大会の実施
6 月 28 日（金）13：00～新潟市黒崎市民会館にて開催する。